

様式④:指定管理業務 事業評価書(市及び指定管理者作成)

施 設 名	東海市観光物産プラザ・東海市公共駐車場・太田川駅前イベント広場		
施 設 所 管 課	商工労政課 土木課 花と緑の推進課		
指 定 管 理 者 名	株式会社まちづくり東海		
指 定 期 間	令和6年(2024年)4月1日～令和11年(2029年)3月31日 (2年目)		
前 年 度 評価コメント (選定委員会付帯意見)	施設運営・イベント運営で新たな試みを実施し、利用促進を進めたことを評価する。プラザはキャッシュレス対応を広げ過去最高の売上高を記録。計画的な経営体制を堅持している。		前年度総合評価 B

評価項目		評 価 基 準		自己 評価	所管 評価	前年度 評価
I 履 行 の 確 認	1 施設全般の管理運営に関する業務					
	(1) 職員配置	基準に基づき、適切な人員配置がされたか		B	B	B
	(2) 職員研修	業務に必要な研修・教育が行われたか		B	B	A
	(3) 利用促進業務	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか		A	A	A
	2 利用者に関する業務					
	(1) 利用状況	利用者数・稼働率等は適切な水準であるか(※1)		B	B	B
	(2) 利用料金	利用料金の設定、徴収・減免・還付の手続きは適切であるか		B	B	B
	3 保守点検並びに清掃等業務等					
	(1) 保守点検業務	基準に基づき、保守点検が適切に行われたか		B	B	B
	(2) 清掃、警備等業務	基準に基づき、清掃、保安・警備、その他維持管理業務が適切に行われたか		A	A	A
	(3) 修繕業務	基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか		B	B	B
	4 事業の実施に関する業務					
	(1) 指定事業	基準に基づく事業が適切に行われたか		B	B	A
	(2) 自主事業	施設の目的に沿った自主事業が適切に行われたか		B	B	B
	5 個人情報の取り扱い	個人情報の取り扱いが適正に行われたか		B	B	B
	6 管理目標	設定目標に対する結果は妥当であるか(※2)		B	B	B
	I の総括			B	B	B
	指定管理者の 自己評価		全般的な施設管理については、実施基準に基づき適切に対処できた。特に、公共駐車場については過去最高の収入となり、市への負担金も増額して支払うことができた。また、観光物産プラザについても、自主事業として利用促進のためにワークショップを年間計画以上に実施した。 各施設においては年数が経過していることや利用状況の問題により修繕等の箇所が増加しているが、自前での修繕対応に努め円滑な運営ができた。また、清掃については、協定書で定める部分以上に自前での対応を行い、周辺美化に努めている。			
	施設所管課の 評 価		【観光物産プラザ】 設備の保守点検、清掃業務など、いずれも実施基準に基づき適切に履行されている。利用促進策として、ワークショップ等を事業計画の倍以上実施した結果、利用者数も過去最高となったことは高く評価できる。 【公共駐車場】 近隣店舗の出店状況が起因し駐車場利用台数は減少傾向である。半日500円制度の導入により、平均利用時間が増え、混雑時の回転率の低下した時間帯もあった。維持管理業務は、業務の実施基準に基づき適切に履行されている。設備の突発的な故障にも迅速な対応がなされており、利用者目線で適切に管理できていることについて評価できる。 【イベント広場】 広場有料貸出目標値は達成できず、昨年より7件減少した。酷暑により夏季の利用が減っている。利用の少ない平日の利用促進として、一般貸出イベントのSNS発信等の試みに努めている。また、広場でのスケートボード対策として、見回りで対応する等、周辺住民にも指定管理者の取組みは評価できる。			

評価項目		評価基準	自己評価	所管評価	前年度評価
Ⅱサービスの質の評価	1 利用者満足度	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当であるか	B	B	A
	2 維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理は適正であるか 備品などの設備の維持管理は適正であるか	A	A	A
	3 運營業務	備品の貸出状況や消耗品等の補充状況は適切であるか 利用者への接客対応は適切であるか	B	B	A
	4 指定事業・自主事業	実施された事業内容は、質の高いものであったか	A	A	A
	Ⅱの総括	《標準評価項目数4本》 当該施設評価項目数 4本	A	A	A
	指定管理者の自己評価	観光物産プラザでは、年々利用者数及び売上げが増加し、過去最高となった。また、商標登録を保持しているとまていーぬ等や謎解きの缶バッジなどオリジナルの商品を製作販売したことや、東海市出身の木原選手がオリンピックで優勝した際、喫茶利用者に特典をつけたことで、利用者サービスの向上に努めた。 一方で、年2回の利用者アンケートの実施方法を「直接記入」からGoogleを利用した「オンラインアンケート」に切り替えたことにより、対面での記載ではなくなったこともあって利用者の回答率が下がった。(今年度実施方法再検討) 公共駐車場においては、前年度に初めて実施したアンケート調査で、「階段が滑る」との意見を踏まえて、自前で滑り止めテープを取り付けるなど、利用者の安全確保、満足度の向上及び、維持管理の質の向上に努めた。また、広場イベントやプラザ商品のSNSを活用した情報発信も積極的に取り組み、多くの団体等に喜ばれた。			
施設所管課の評価		【観光物産プラザ】 オリジナル商品の製作販売やワークショップなどのほか、木原選手のオリンピック優勝記念特典を当日から実施するなど、スピード感を持った取り組みは高く評価できる。利用者満足度は、目標を下回ったものの、高い水準を維持していることは評価できる。 【公共駐車場】 職員による清掃や巡回を計画的かつ適切に取り組んできた結果、前年度のアンケート結果として施設内の清潔さや安全性等といった施設に関する満足度が高かったことは評価できる。 【イベント広場】 職員が自ら計画、提案を行いながら、自前で清掃や修繕を行うなど、コストを抑えながら維持管理業務が適切になされていることは評価できる。			

評価項目		評価基準	自己評価	所管評価	前年度評価
Ⅲサービスの安定性の評価	1 事業収支	事業収支は妥当であるか	A	A	A
	2 経営状況分析指標	経営状況分析指標の結果は、妥当であるか	B	B	B
	3 団体等の経営状況	団体の経営状況分析指標の結果は、妥当であるか	B	B	B
	Ⅲの総括	《標準評価項目数3本》 当該施設評価項目数 3本	B	B	B
	指定管理者の自己評価	公共駐車場においては依然として利用台数の減少が続いているが、定期券利用及び半日500円制により利用料金収入が大きく増加し、市への負担金を増額して支払うことができた。今後は、さらに半日500円制度のPRを図り、公共駐車場等の利用台数増加に向けた取組みを進めていく。 観光物産プラザにおいても利用者の需要に応じたサービスの提供ができており、売上高も過去最高となった。			
	施設所管課の評価	【観光物産プラザ】 姉妹都市フェアやジャムまつりといった恒例イベントに加え、県内外での出張販売など積極的に行うことで、観光物産プラザの認知度向上や常連客の増加につながっている。その結果、物産売上は前年度対比113.9%を達成し、過去最高の売上高となるなど、施設の安定的な運営に寄与している。今後も、利用者の需要を捉えた魅力ある商品展開やキャンペーンの実施を期待する。 【公共駐車場】 利用台数は減少傾向で目標駐車台数を達成できていないものの、半日500円制度の導入の効果として、駐車時間の増加による大幅な収入増加は評価できる。今後は、半日500円制度の周知をさらにを行い、利用台数も増加する取組みが必要である。 【イベント広場】 民間のイベント主催団体への働きかけや、SNS等様々な観点からの利用促進に取り組んでいくことが必要である。			

総合評価			B	B	B
成果・課題等	指定管理者	成果	最も大きな成果は、定期券利用や半日500円制度、また交通系IC公共駐車場の利用方法の多様化を円滑に進めることができ、市への納付金を納めても昨年度よりさらに大きな増収となったことである。イベント開催については工夫を凝らして事業推進を図り、参加者に楽しんでいただくことができた。観光物産プラザについても、ワークショップの開催や出張販売など恒例行事に加え、新規の取り組みにより、施設利用者数・売上高ともに過去最高を記録している。		
		課題	最近では人出が多くなり、駅周辺へのごみの投棄等も増えて苦労している。また、スケートボードへの苦情もあり、市と連携した対策が課題である。 各施設共通の課題としては設置後15年程度が経過し、施設や備品の経年劣化がみられることから、市とも連携して、快適な施設の整備に努めていきたい。		
	施設所管課	成果	【観光物産プラザ】 指定事業・自主事業ともに積極的に実施し、利用者数・売上高ともに過去最高を記録していることはとても高く評価できる。 【公共駐車場】 半日500円制度の導入により、平均利用時間が増え、混雑時の回転率の低下した時間帯等もあって、駐車場利用台数は減少したものの、収入面では大幅な増収を達成し、事業収支が改善したことは評価できる。 【イベント広場】 有料利用が昨年より7件減少し、目標値を達成できていないが、事業収支は適切な範囲である。		
		課題	【観光物産プラザ】 アンケート結果から高齢者層の利用が多いなか、現在の利用者層に支持されている点を生かしつつ、新たな客層の来館につながる魅力あるイベントや商品展開を期待する。 【公共駐車場】 駐車台数が年々減少しており、目標の駐車台数に達していない。半日500円制度のPRを軸として、更なる利用促進策を検討する必要がある。 【イベント広場】 有料利用件数が目標値を下回っているため、SNS発信の継続的な実施及びイベント主催団体への働きかけを推進し、利用件数の増加を図っていく必要がある。 また、スケートボードに起因する騒音対策として、市と指定管理者が連携した対策の検討実施が必要が必要である。		
	課題解決のための方策 (協議結果等)		太田川駅周辺の来訪者増加に伴い、周辺環境の美化やスケートボード対策などの課題への対応が求められているため、引き続き、先進事例等も参考にしながら注意喚起のサインの設置や定期的な清掃活動強化など適切な対策を進めていく。 併せて、周辺施設と連携し、各施設への集客につながる取組を進めていく。また、施設の日常的な利用促進に向けた事業展開についても引き続き取り組んでいく。		
総合評価の理由		指定管理者の持つノウハウを活用し、施設運営やイベント運営において新たな取組を取り入れながら、健全な経営運営を実施している。また、人員体制や財務管理についても計画的な運営がなされており、様々な状況に対応できる体制を維持している点は評価できる。			

《評価区分》

①評価項目(細目)の評価基準	A(優良) = 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である B(良好) = 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である C(課題含) = 協定書等の基準を遵守しているが、内容の一部に課題がある D(要改善) = 協定書等の基準を遵守しておらず、改善の必要な内容である
②評価項目別総括	A(優良) = 評価項目(細目)がすべてB以上であり、かつAが過半数である B(良好) = 評価項目(細目)がすべてC以上であり、かつB以上が8割以上である C(課題含) = 評価項目(細目)がすべてC以上である D(要改善) = 評価項目(細目)にDが含まれている
③総合評価	A(優良) = 目標や計画を上回る成果があり、特に優れていた (評価項目(細目)がすべてB以上であり、かつAが過半数である) B(良好) = 目標や計画どおりの成果があり、適正な管理がおこなわれた (評価項目(細目)がすべてC以上であり、かつB以上が8割以上である) C(課題含) = 目標や計画を下回る点があり、管理運営に対する努力が必要である (評価項目(細目)がすべてC以上である) D(要改善) = 管理運営が不適切な点があり、業務改善勧告等の措置を講じるべきである (評価項目(細目)にDが含まれている)

【観光物産プラザ・公共駐車場・イベント広場補助資料】(指定管理者作成)

※1 利用状況

項 目	本年【R7(2025)】 計画 A	本年【R7(2025)】 実績 B	対 比		前年【R6(2024)】 実績 C	対 比		備 考
			B - A	B / A (%)		B - C	B / C (%)	
開館日数 (プラザ)	347	347	0	100.0%	347	0	100.0%	
施設利用者数 (プラザ)	61,800	62,793	993	101.6%	61,944	849	101.4%	
事業開催数 (プラザ)	20	56	36	280.0%	50	6	112.0%	
施設稼働率 (広場)	-	40.4%	-	-	44.3%	△3.9%	-	

※2 管理目標

項 目	目標値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	対前年増減
1年間のプラザ来場者数	61,800	58,785	59,785	62,418	61,944	62,793	849
利用者のプラザ利用満足度	98.0%	99.7%	99.7%	99.4%	98.9%	96.5%	△ 2.4pt
公共駐車場1年間の駐車台数	318,000	241,016	230,925	221,590	212,114	208,428	△ 3,686
公共駐車場の利用料金	—	13,457,800	15,374,000	18,488,540	26,115,755	36,952,925	10,837,170
1年間の広場有料貸出回数	55	58	45	51	54	47	△ 7
3施設が連携した取り組み	10	3	5	8	8	8	0

※太枠に今年度の数値を記載し、過去4年分を記載してください。

※3 事業収支

(1) 収入

項 目	本年【R7(2025)】 計画 A	本年【R7(2025)】 実績 B	対比 B / A	前年【R6(2024)】 実績 C	対比 B / C	備 考
①利用料金収入	25,630,000	39,055,415	152.4%	27,950,855	139.7%	駐車場収入の増
②指定管理料	63,740,000	63,740,000	100.0%	63,740,000	100.0%	
③指定事業収入	0	0	-	0	-	
④自主事業収入	6,500,000	17,548,534	270.0%	16,523,620	106.2%	
⑤そ の 他	1,000	159,983	-	59,021	271.1%	利息等
合計(A)	95,871,000	120,503,932	125.7%	108,273,496	111.3%	

(2) 支出

項 目	本年【R7(2025)】 計画 A	本年【R7(2025)】 実績 B	対比 B / A	前年【R6(2024)】 実績 C	対比 B / C	備 考
①人 件 費	24,285,000	23,882,205	98.3%	22,829,782	104.6%	
②外 注 費	31,473,000	30,501,022	96.9%	29,857,498	102.2%	
③物産品購入費	8,462,000	9,648,651	114.0%	8,680,236	111.2%	
④消耗印刷費	800,000	1,048,020	131.0%	844,752	124.1%	
⑤修 繕 費	2,425,000	2,451,020	101.1%	2,043,800	119.9%	
⑥通 信 費	1,550,000	1,536,166	99.1%	1,543,826	99.5%	
⑦広告宣伝費	538,000	87,905	16.3%	82,699	106.3%	
⑧旅費交通費	60,000	15,620	26.0%	4,020	388.6%	代表取締役への費用弁償
⑨水道光熱費	5,002,000	3,572,574	71.4%	3,913,910	91.3%	
⑩借 上 料	120,000	116,369	97.0%	116,369	100.0%	
⑪諸 会 費	18,000	4,000	22.2%	4,000	100.0%	
⑫支払手数料	11,900,000	15,621,928	131.3%	11,769,660	132.7%	
⑬保 険 料	8,000	9,050	113.1%	9,100	99.5%	
⑭租税公課	20,000	37,643	188.2%	24,841	151.5%	
⑮研 修 費	10,000	0	0.0%	5,000	皆減	
⑯指定事業費	6,000,000	5,723,600	95.4%	5,762,000	99.3%	
⑰自主事業費	2,200,000	1,938,621	88.1%	2,532,769	76.5%	洋ラン等の取扱い減少
⑱そ の 他	1,000,000	963,529	96.4%	0	—	
合計(B)	95,871,000	97,157,923	101.3%	90,024,262	107.9%	

※4 経営状況分析指標

項 目	本年【R7(2025)】 計画A	本年【R7(2025)】 実績B	対 比		前年【R6(2024)】 実績C	対 比		備 考
			B－A	B／A(%)		B－C	B／C(%)	
①事業収支	0	23,346,009	23,346,009	—	18,249,234	5,096,775	127.9%	駐車場等の増
②利用料金比率	26.7%	32.4%	2.8pt	121.2%	25.8%	6.6pt	125.6%	
③人件費比率	25.3%	24.6%	△0.7pt	97.0%	25.4%	△0.8pt	96.8%	
④外部委託費比率	32.8%	31.4%	△1.1pt	95.6%	33.2%	△1.8pt	94.6%	
⑤利用者当たり 管理コスト	円 1,551	円 1,547	円 △19	円 99.7%	円 1,453	円 94	円 106.5%	
⑥利用者当たり自 治体負担コスト	円 1,031	円 1,015	円 △16	円 98.4%	円 1,029	円 △14	円 98.6%	

※5 団体等の経営状況

項 目	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	備 考
①自己資本比率	73.3%	76.3%	76.8%	75.5%	80.5%	
②流 動 比 率	373.1%	421.2%	429.1%	406.4%	511.5%	
③固 定 比 率	0.5%	0.5%	0.4%	0.3%	0.2%	
④総資産経常利益率	1.6%	6.3%	5.3%	11.3%	14.2%	

※太枠に今年度の数値を記載し、過去4年分を記載してください。(まちづくり会社全体の数値)

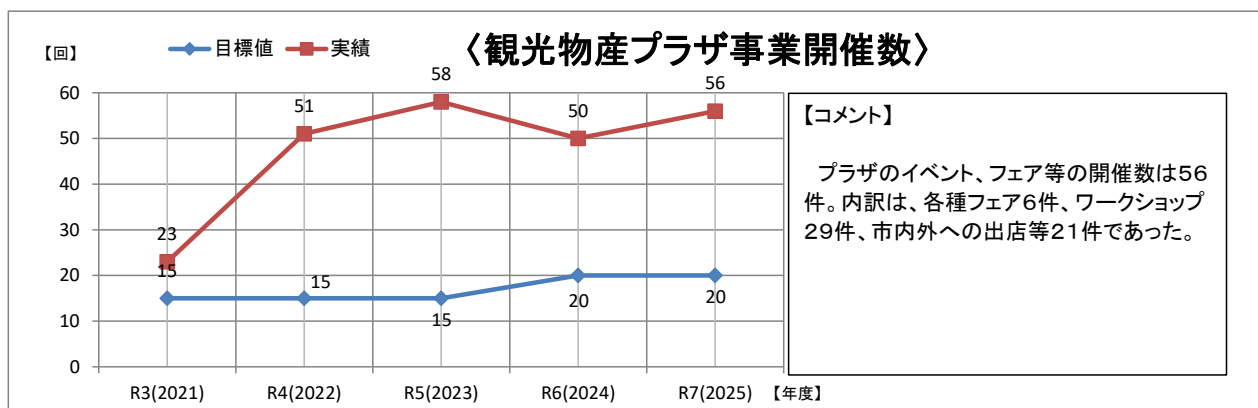
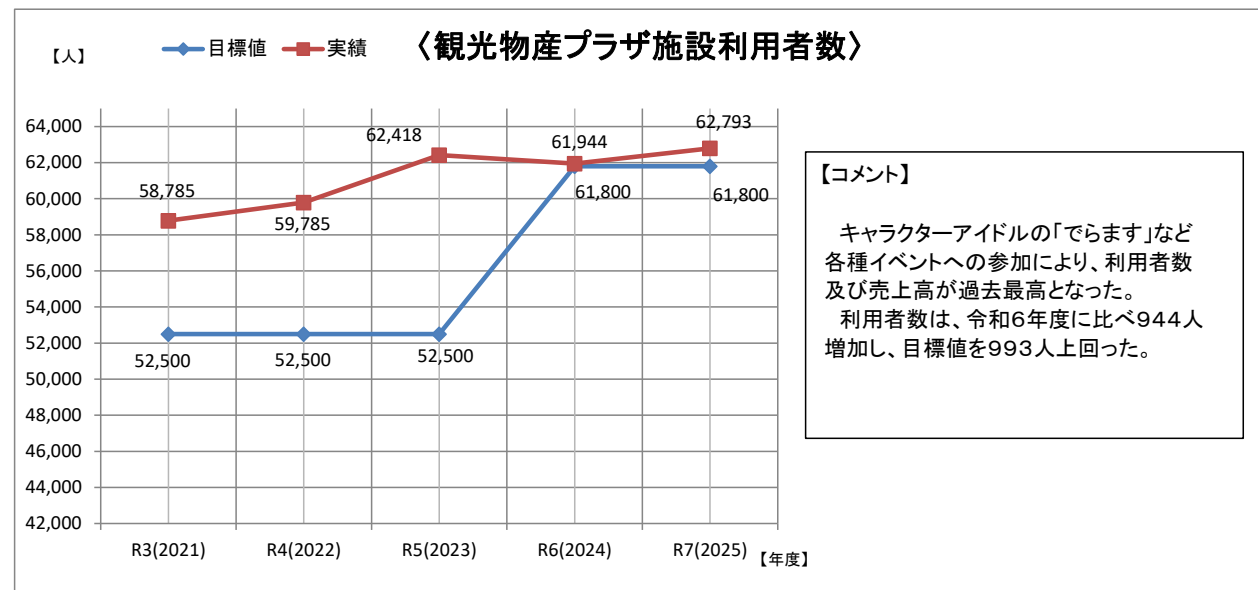
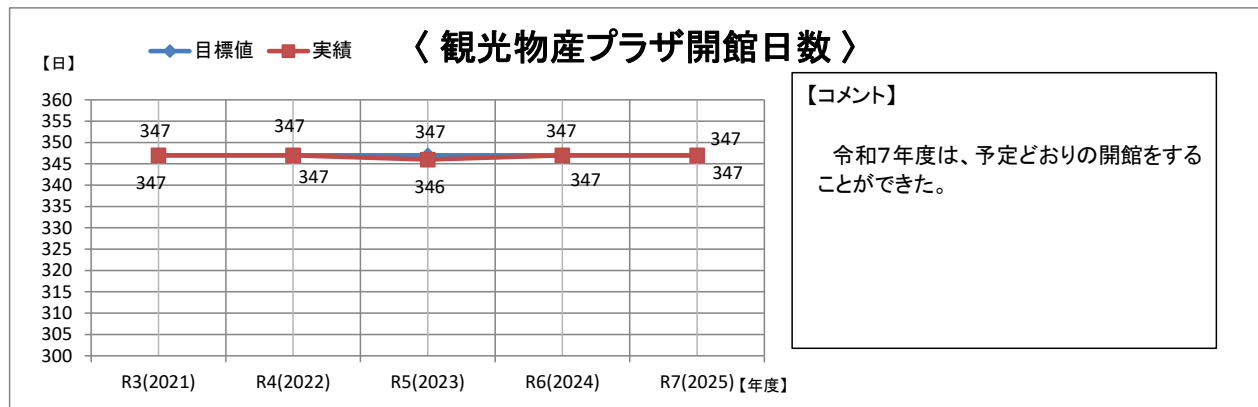
6 その他追記項目

公共駐車場においては、依然として利用台数は年々減少しているが、定期券利用や半日500円制の導入により、利用料金収入が大きく伸びた。

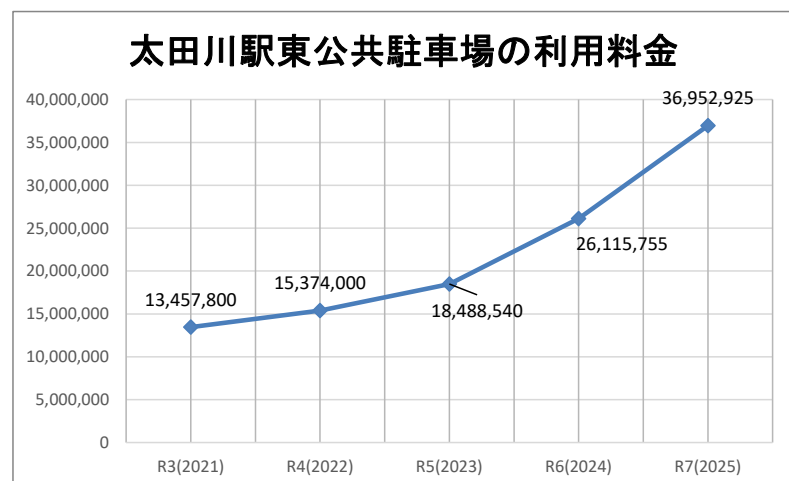
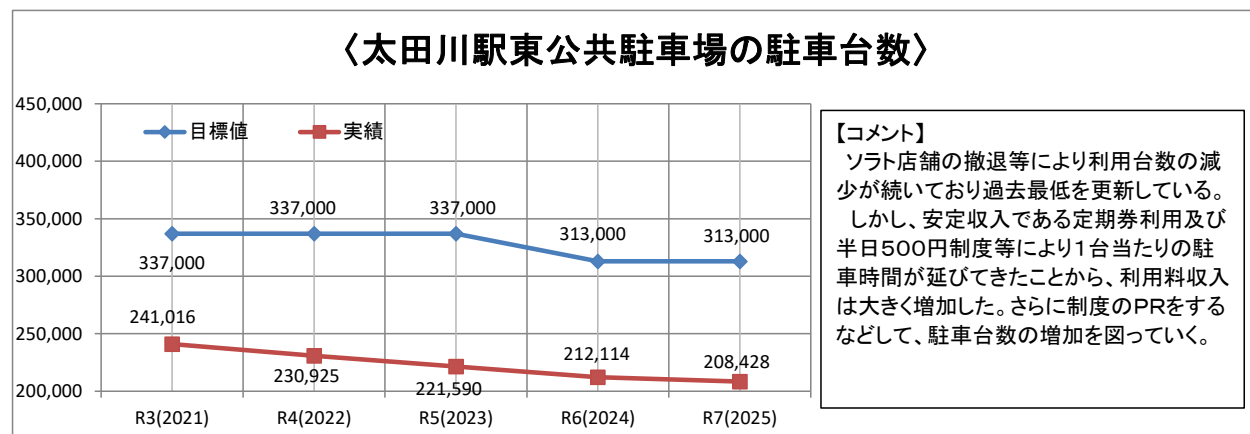
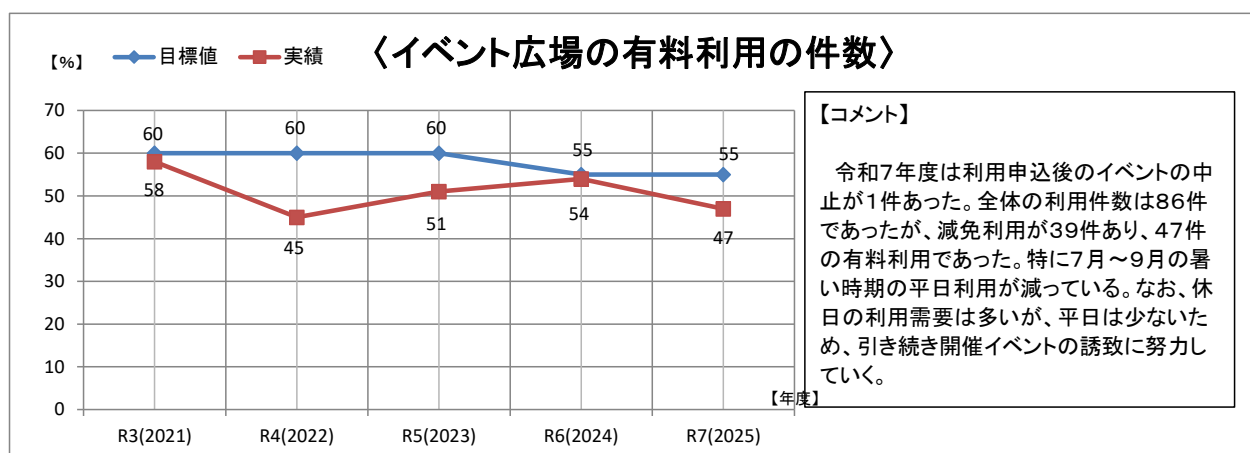
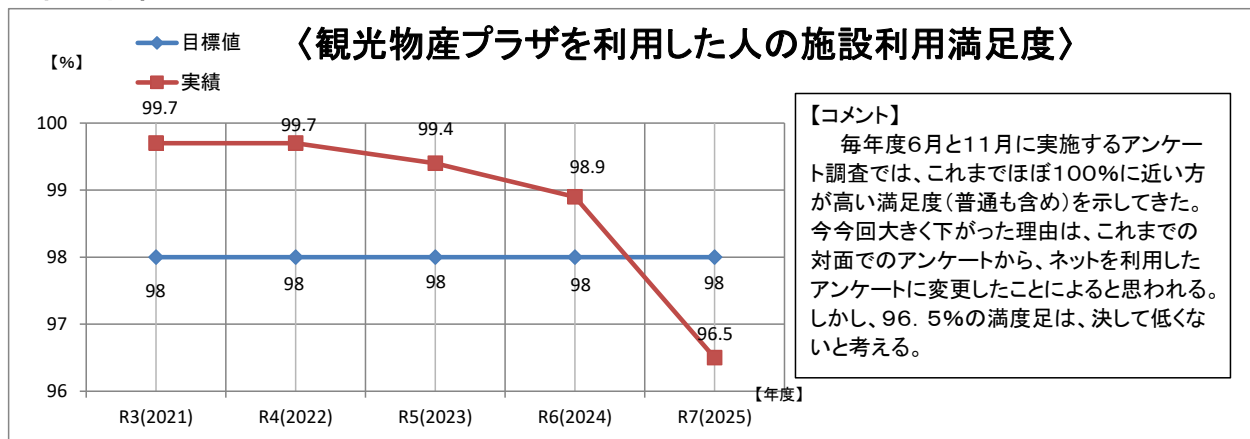
※上記以外に利用者アンケート結果などの特記事項があるときは、追記してください。

事業評価書利用状況等分析シート

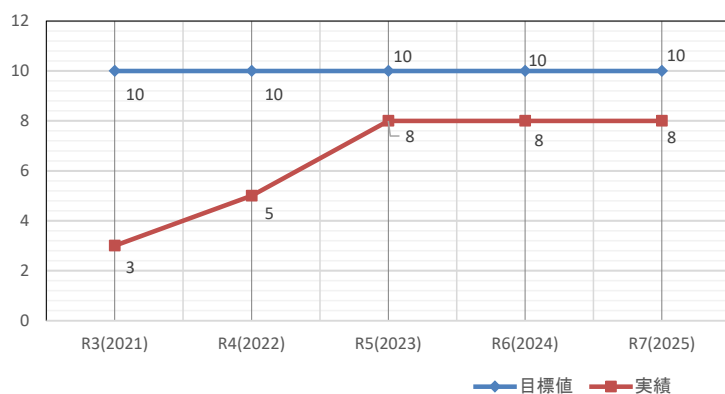
※1 利用状況



※2 管理目標



＜指定管理3施設の有効利用により開催するイベントの数＞



【コメント】

昨年度と同様に8回の連携事業を開催することができたが、さらなるイベントの連携を検討し、増やしていきたい。

事業実施状況

(1) 指定事業

事業名	事業概要	時期・期間	備考
ワークショップ	手芸等による小物手作りワークショップ	年 5 回	
	音楽のワークショップ	年 2 4 回	
観光物産プラザ 集客事業	太田川駅前歩道で適宜プラザ出張販売、イベント等への参加、販売啓発活動	毎月 5 回程度	
	市内外民間団体イベント、地域コミュニティ行事等へ出張販売	年 5 回	
イベント広場でのイベント開催	指定事業である主要イベントとして、7月に「ホットサマーガーデン 2025」、3月に「ANIMAN～春の宴 2026～」を開催	ホットサマーガーデン 7月18日 ～21日 ANIMAN 3月7日	
イベント誘致事業	各種新規のイベントをイベント広場に誘致することにより、太田川駅周辺のにぎわい創出を図るためイベント開催への支援を実施	年 5 回 (5 団体)	

(2) 自主事業

事業名	事業概要	時期・期間
来館者の交流・増加が図られる事業	1 展示スペースの活用	通年
	2 飲食コーナーでの飲食等提供 交流コーナーを来館者の憩いの場としての活用を考え、コーヒー、スイーツ等を提供し、交流できる場として活用	通年
市・知多半島・姉妹都市のPR事業	1 姉妹都市フェア開催 姉妹都市の物産品、観光の啓発を目的とした特別コーナーを設け、当該地区の特産品を取り揃えた販売フェアを開催	① プラザ春のジャムまつり 4月17日～30日 ② 姉妹都市フェア 6月19日～25日 ③ 姉妹都市フェア 10月22日～11月3日 ④ プラザ開館13周年フェア 11月1日～3日 ⑤ 釜石フェア 2月18日～23日
	2 本市推奨品等の啓発・販売・ふるさと納税返礼品取り扱い	通年
市外での観光物産プラザ集客につながる事業	他市町イベント開催時での出張販売	年5回
市の農産物（洋ラン等）の販売事業	1 フラワーショウ 東海フラワーショウでの洋ランの販売	芸術劇場 1月17日～18日
	2 洋ランの委託販売 市花卉園芸組合の協力により各生産者から募ったランのカatalog販売を行うとともにプラザへの集客を図る。	通年

	3 地元野菜の販売 地元農業生産者が持ち寄る新鮮な野菜や花々をプラザ店頭で販売し、利用者の便宜を図る。	通年
イベント広場 貸出業務等	指定事業の開催と併せ、民間団体等へ広場を貸し出すことにより広場の活用と周辺の賑わいづくりを促進	通年

2025年度(令和7年度)東海市観光物産プラザ指定管理業務実施状況1

●印(実施日) R7.4～R8.3

実施内容	周期	実施予定月												備考
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
設備保守点検														
冷凍オーブンシウウケース等保守点検(4台)	2回/年					●28						●4		
テーブル型冷凍冷蔵庫保守点検(1台)	2回/年					●28						●4		
自動扉設備保守点検	6回/年	●8		●10		●12		●14		●9		●10		
床の洗浄、床の洗浄ワックス仕上げ	6回/年		●13		●8		●9		●11		●13		●10	
床の剥離洗浄	1回/年												●10	
害虫点検・駆除(害虫・ねずみ等)	12回/年	●8	●13	●10	●8	●12	●9	●14	●11	●9	●13	●10	●10	
空調機(4基)フィルター清掃、パネル清掃	12回/年	●8	●13	●10	●8	●12	●9	●14	●11	●9	●13	●10	●10	
換気扇(11基)パネル清掃	1回/年									●9				
照明器具(49灯)清掃	1回/年									●9				
天井清掃(200㎡)	1回/年									●9				
ロールブラインド清掃(一式)	1回/年										●13			
ガラス外部・内部	2回/年						●9						●10	
ステンレス洗浄清掃	1回/年								●11					
排水管内点検・洗浄(シンク2台)	1回/年								●11					
排水管内点検・洗浄(手洗場2台)	1回/年								●11					
ショーウィンドー内清掃	1回/年								●11				●10	
出入口マット交換(2枚)	12回/年	●24	●29	●22	●24	●28	●25	●23	●27	●25	●22	●26	●26	毎月第4木曜日

※各施設の汚れなど状況を見ながら清掃等実施する。

2025年度(令和7年度)東海市観光物産プラザ・イベント広場指定管理業務実施状況2

●印(実施日) R7.4～R8.3

実施内容	周期	実施予定月												備考
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
指定事業	プラザワークショップ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	月1回程度
	プラザ集客事業(駅周辺・地域での物販・PR)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	年間60回
	イベント誘致事業(公募事業)		●11	●1				●11.12	●8					年5回程度
	にぎわい創出事業				●18～21								●7	主要事業2事業
自主事業	市・知多半島・姉妹都市PR	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	飲食コーナー新規販売				●			●	●					
	展示スペースの活用	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	洋ラン委託販売	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
職員研修	販売・管理研修													必要に応じて
	接遇研修				●8									毎年度
	資格取得研修													必要に応じて
	防火・防災訓練						●29					●13		訓練・講習会
アンケート調査				●					●					随時来館者2%

2025年度(令和7年度)太田川駅東公共駐車場指定管理業務実施状況

●印(実施日) R7.4～R8.3

実施内容	周期	実施予定月												備考
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
設備保守点検	2回/年		●(27)						●(13)					
消防防災設備等保守点検	常時	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	緊急時派遣点検
昇降設備保守点検(通常リモートメンテナンス)	2回/年			●(13)						●(15)				
自動扉設備保守点検	毎日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	ごみ等の運搬及び処分含む。
駐車場内掃き掃除及びごみ拾い(5,081.49㎡)	毎日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
駐車場内施設清掃及び維持	毎日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
連絡歩道橋清掃及び維持	毎日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
手取除草(4,194㎡)	2回/年				●(16,29)			●(3)						
病虫害予防	1回/年					●(25)								
灌水設備状況点検	2回/年		●(23)				●(25)							
液肥混入器液の交換	3回/年		●(23)			●(25)			●(26)					
植物生育状況点検	1回/年											●		
植樹帯手取除草(390㎡)	5回/年		●(23)		●(21)		●(25,26)		●(14)				●	
料金徴収業務(自動機)	毎日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
駐車場機器の保守点検	4回/年			●(12)			●(8)			●(5)			●	
利用者対応(遠隔操作、コールセンター)	毎日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
巡回業務(午前・午後各1回)	毎日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

※各施設の汚れなど状況を見ながら清掃等実施する。

2025年度(令和7年度)太田川駅前イベント広場指定管理業務実施状況

●印(実施日) R7.4～R8.3

実 施 内 容	周 期	実 施 予 定 月												備 考
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
施設清掃	簡易清掃(手作業)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	集中清掃(道具清掃)	●(21)	●(19)	●(25)	●(28)	●(27)	●(29)	●(24)	●(17)	●(22)	●(21)	●(13)	●(18)	
	高圧洗浄機清掃				●(9)		●(1)			●(3)				
	トイレ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	喫煙所	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	喫煙所フィルター清掃	●(9)	●(9)	●(6)	●(9)	●(6)	●(3)	●(10)	●(12)	●(10)	●(9)	●(9)	●(11)	
	喫煙所フィルター取替		●(9)					●(10)					●(11)	
	換気扇清掃		●(16)					●(6)						
	水景施設(ニルフェルの泉清掃)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	手取除草(4,200㎡)	(3.8.10.15.17.22.24.29)	(1.6.8.13.15.20.22.27.2)	(3.5.10.12.17.19.24.26)	(1.3.8.10.15.17.22.24.2)	(1.4.8.11.15.18.22.25.29)	(1.5.8.12.15.19.22.26.2)	(3.6.10.13.17.20.24.27)	(3.7.10.14.17.21.24.28)	(1.5.8.12.15.19.22.26)	(5.9.12.16.19.23.26.30)	(2.6.9.13.16.20.22.27)	(2.6.9.13.16.20.23.27)	
樹木等維持管理	低木剪定			●(4)										
	低木追肥			●(5)								●(2)		
	灌水		(1.7.13.15.20.23.26)	(2.5.9.12.17.19.23.27)	(2.4.7.9.11.14.18.21.23.25.28.29.3)	(1.4.6.8.13.15.18.20.22.25.27.29)	(1.3.8.10.12.15.17.19.22.24.26.29)							
	芝機械刈り(1,600㎡)		●(7)	●(4)	●(1)	●(4)	●(1)	●(3)	●(4)					
	芝目土掛け(1,600㎡)												●(9)	
	芝エアレーション(1,600㎡)			●(5)			●(8)							
	芝生追肥(1,600㎡)	●(2)												
	花壇植替管理(冬～春)(8㎡)								●(18)					
	花壇植替管理(夏)(8㎡)		●(14)											
	地被類管理(360㎡)								●(18)					
	草花管理(390㎡)		●(14)											
	巡回警備(21:00～22:00)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	巡回業務(午前午後各1回)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

様式⑤：提案事項に関する実施状況一覧表（指定管理者作成）

令和6年度（2024年度） 提案事項に関する実施状況一覧表

東海市観光物産プラザ・イベント広場

提案項目	実施予定内容	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	対応状況等
①来館者の交流・増加が図られる事業	ア ミニコンサートやワークショップの開催で、プラザ利用者の増加を図る。 イ 飲食コーナーのメニュー充実で、お茶会等交流や利用者増を推進する。 ウ 飲食コーナー展示スペースの利用促進でプラザでの利用者交流を図る。	随時	随時	随時	随時	随時	○ ワークショップ等の実施者を募集又は依頼したほか、随時行事を実施した。事業開催56回。また、飲食コーナーの利用を積極的に啓発したほか、交流コーナーのリピーター等への対応について、社員が親切に行った。展示コーナーの利用は10回。
		26回	62回	58回	50回	56回	
		実施	実施	実施	実施	実施	
②本市、知多半島及び姉妹都市PR事業	ア 姉妹都市フェアの開催により集客を進めリピーターを確保する。 イ 会議所の選定する市内物産品等の啓発・販売コーナーの設置で物産品の啓発・販売を行う。 ウ 市内外のイベント等へ出張販売し、市の物産・観光 PR 及び販売促進を進める。	実施	実施	実施	実施	実施	○ 市物産品販売や姉妹都市フェアを基本として、知多半島の物産品等も含め啓発や販売を促進した。 市内外のイベント等への出張販売も計画的に実施しプラザの収益向上に貢献した。
③市の農産物(洋ラシ等)の販売事業	ア 洋ランフェアを開催し市特産品洋ラシの啓発と販売促進を通じて集客を図る。 イ 洋ランの委託販売を花卉園芸組合と協力してプラザ窓口で実施し、利用者の便宜と洋ランの啓発を行う。 ウ プラザ店頭で地産野菜を販売すること、地元農産物の普及とプラザ来館者の増加を図る。	2回 12/10～12 1/23	1回 1/22, 23	1回 1/27, 28	1回 1/25, 26	1回 1/17, 18	○ 例年開かれていたフラワーショウが芸術劇場で1月に開催されたため、販売業務を続行した。プラザにおいてはカタログ販売を継続し、利用者への便宜を図った。 地産農産物等の店頭販売も前向きに進め、品数を増すなど、より集客が図れる方策を実施した。
		随時	随時	随時	随時	随時	
		790件	685件	624件	587件	552件	
④自主イベント促進	イベント広場の活用を図るため自主的イベント誘致・開催を進めた。	随時	随時	随時	随時	随時	○ 民間や各種団体等へのイベント誘致、広場貸出を積極的に進めて駅周辺のにぎわい創出に努めた。雨天による事業中止は1件あった。
		58件 (中止17件)	45件	51件	54件	47件	

※ 対応状況欄に「実施中：○」、「一部実施：□」、「対応不可：△」を付すること。

※ 年次欄は、提案項目に合わせて記載すること。

※ 「提案項目」「実施予定内容」「年次」欄は、事業計画書に合わせ市へ提出すること。

※ 「対応状況等」欄は、市と協議を行い事業報告書に合わせ提出すること。